

主催：研究・イノベーション学会関西支部 共催：日本設計工学会関西支部

第2回（通算157回）研究会のご案内

今回の研究会は、年間研究テーマ「イノベーションと地域創生」のもと、「第33回総会記念講演」として、前海上保安庁 宮城分校 校長 南 晴雄氏の“航空機運用の安全対策とイノベーション”及び株式会社豊田中央研究所 理事 小島芳生氏の“マイスター制度のドイツにおけるIndustry4.0”を通じた先端技術のイノベーションを企画しました。現行のSociety5.0に先行するIndustry4.0の本質と航空機の現状と展望を通じ、中小企業の皆様の危機を乗り越えるための多くのヒントが得られるものと思います。皆様方のご参加を期待します。

日時： 2020年11月27日(金) 14:00~17:10

場所： 大阪電気通信大学駅前キャンパス(京阪寝屋川市駅 3分) 1F / 101教室

〒572-0837 寝屋川市早子町 12-16 TEL : 072-824-8900

0<http://www.osakac.ac.jp/institution/campus/access/>

概要：『第1講』南 晴雄氏：現代社会において、航空機は旅客・貨物の輸送や、救難・領海警備、安全保障等の公的活動等多方面にわたり活用されています。それは航空機というものが、非常に高速であるということ、多角的で広い視野を持っていることに起因していますが、その利便性を有する航空機を活用する上においては、「安全」が絶対的な条件になります。この航空機の「安全」を、航空機の歴史とともに、事故の歴史、技術の発展、及び乗組員に求められる資質からあるべき姿を論じるとともに、今後のイノベーションの展望等について述べる。

『第2講』小島芳生氏：「国の繁栄はその国の生産力に依存する」、これはトランプ大統領の最近の発言ではなく、80年代の日米自動車摩擦の際、日本の製造業の強さを分析した書籍(Made in America, MIT press)の冒頭の文章です。Industry4.0も、2013年に発行された提言書の副題「ドイツ製造業の未来を確かなものにするために」とあるように、いかに自国の製造業の強さを次世代に継承できるかをまとめたものです。ドイツ人は日本人から学んだなどと安易に口外しませんが、随所にトヨタ生産方式を分析し、参考にした様子も見て取れます。本講演では、ドイツに数年間在住し、欧州各国から集まったエンジニアとともにF1開発に携わった経験を背景に、Industry4.0を通して見えてくるグローバル化する製造業について論じてみたい。

講演会プログラム:

14:00~14:10 開会、主催者挨拶

14:10~15:10 「航空機運用の安全対策とイノベーション」

南 晴雄氏：アスト株式会社、前海上保安庁 宮城分校 分校長

15:10~15:20 休憩（換気、質問事項メモ1）（館外ではマスクを外し深呼吸可です）

15:20~16:20 「マイスター制度のドイツにおける Industry4.0」

小島芳生氏：株式会社 豊田中央研究所 理事

16:20~16:25 休憩（換気、質問事項メモ2）

16:25~17:05 総合討論

17:05~17:10 次回案内、閉会

参加費：無料、交流会はありません

申込締切：11月26日(金)

新型コロナウイルス感染拡大の第2波、第3波防止の観点から、前会同様に換気、アルコール除菌、ソーシャルディスタンス等の三密回避の対策を講じています（全館禁煙中です）。

当日受付ではお名前、体温だけお伺いします（家を出られる前に体温測定を御願います）。直接、「配布資料・質問票、参加票」を置いている席にお着きください。質問票は各講演終了後に受付の回収ボックスに入れて下さい（質問事項記入用の筆記具の用意をお願いします）。総合討論は質問事項のメモを主に行う予定です。

参加される皆様には館内でのマスク着用を御願います（館外ではマスクを外し深呼吸も可能です）。体温37.5°以上の方、体調の悪い方、免疫力の低下している方は参加をご遠慮下さい。名刺交換はお控え下さい。

府県をまたぐ移動が禁止されたり、自粛の要請がされるなど開催が危ぶまれるときは、直接（ホームページでも）延期等の連絡をさせていただきます。

申込方法: [I] 下記リンクをクリックして、**関西支部**のホームページよりお申し込み下さい。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRwNJ5i1D72Sx8M5f6zUmgoDv6O8xqfJL8M-Ox_jJzBCHC5g/viewform?usp=sf_link

または [II] 副支部長兼支部事務局の長 西原一嘉の個人メール: nisihara@osakac.ac.jp より申し込み下さい。

大阪電気通信大学駅前キャンパス（駐車場はありません）

（キャンパス周り及び前の道路は駐車禁止になっています、付近に有料駐車場あり）

地図参照

